

BCP(事業継続計画)とは

ーワールド・ビジネス・サテライトで考えるー

開倫塾

塾長 林明夫

Q：TVニュースのワールド・ビジネス・サテライトに御出演なさったそうですね。

A：(林明夫：以下省略)2009年9月2日(水)午後11時から放送の東京12チャンネル系列のワールド・ビジネス・サテライトというニュース番組に開倫塾が取り上げられました。

テーマはBCP(Business Continuity Plan ビジネス・コンティニューイティ・プランの略)、日本語で「事業継続計画」でした。新型インフルエンザ発生時のBCPを開倫塾が企業としてどう策定、実行しているかが特集されました。

Q：なぜ開倫塾がTV番組の取材対象になったのですか。

A：放送の2日前に発売になったビジネス週刊誌「日経ビジネス」8月31日号の「インフルエンザ早くも流行期に、企業活動低下は必至、社員4割減に備えよ」という「時流潮流」の特集で、開倫塾が取り上げられたからです。

Q：開倫塾ではなぜBCP(事業継続計画)に熱心に取り組んでいるのですか。

A：「顧客本位」、「独自能力の強化」、「社員重視」、「社会との調和」を基本理念とする経営品質向上に取り組んでいる開倫塾では、「学ぶに値する塾づくり」、「働くに値する職場づくり」、「倒産しない会社づくり」を経営方針としています。

これらの基本理念や経営方針の実現のために、首都圏直下型地震や台風などによる洪水など自然災害発生時の緊急対応策を考え続けてきました。その一環として、新型インフルエンザ発生時のBCP(事業継続計画)を考え続けました。

また、その大部分は、毎月1回、東京竹橋の毎日新聞本社のあるパレス・サイド・ビル3Fの同友クラブで開催している「教育経営品質研究会」で、同業者や教育関係機関の皆様にもお役に立てばと発表させて頂いています。

栃木県経済同友会の社会問題委員会でも緊急テーマとして取り上げていますので、開倫塾のBCPを参考資料として提供させて頂いております。

Q：新型インフルエンザをはじめとする緊急事態発生時に、学習塾や予備校、私立学校の経営継続のために最も必要なことは何だとお考えですか。

A：組織の存続、つまり、事業継続はもちろん大切ですが、教育機関として最も大切なのは、そこで学ぶ児童・生徒・学生の安全確保と教育の継続。同時に、そこで働く教職員の生活ではないかと考えます。

つまり、子どもたちへの安全をまず確保した上で、どう教育を継続するか、教職員の生活をどう維持するかをどのような状況の下でも最優先すべきと私は考えます。

どのような事態が発生しようとも、危機は必ず終焉します。それまで、子どもたちと教職員を守り抜くのだという固い決意が経営者や経営幹部にあれば、危機は乗り越えられると確信します。

Q：経営者として、事業継続上必ずしておいた方がよいことは何ですか。

A：総務や経理、コンピュータの担当者が出勤できなくなったときに、どのように入金、出金、コンピュータトラブルの処理をするのが最大の緊急テーマとなります。二重にも三重にもバックアップ体制を予め考えておくことが大切です。中でも、給料日に振り込みができないことのないようにどう仕組みを整えるか、まず第一にお考え下さい。

何か月間か教育業務ができなくなった時が最大の危機です。複数の金融機関に、予め自社のBCP（事業継続計画）を具体的に、詳細に御説明して協力をお願いすることも大切と考えます。

何よりも、保護者と教職員に緊急時の対応について予め何回も具体的に、また、詳細に御説明して御理解・御協力を頂くことだと考えます。家主さんや物品やサービスを提供して下さるビジネス・パートナーも同様です。

Q：何だか大変なことになってきましたね。

A：子ども手当や高校生の授業料を免除にすると民主党が言っていますが、財源が確保できず、また、消費税も引き上げられず、国債の残高が国のGDPの2倍以上になれば、日本の通貨「円」の国際的な評価が下がり「円安」になる可能性が高まります。輸出先の国々の景気が十分に回復しない状況で円安がすすめば、物価は上がり、国民生活は苦しさを増します。

新型インフルエンザ以上に対策を講じておかなければならないのは、日本の財政問題かもしれません。

Q：最後に一言どうぞ。

A：そうは言っても、本業重視で教育一筋に徹しているところは、生徒が減ることも、よい教職員が立ち去ることもありません。危機や不況に最も強いのが教育界であると考えます。

そこで、今月もお読みになれば必ずもっと元気が出て経営の参考になる本を御紹介します。弁護士の高井伸夫先生著「高井式一生使える勉強法、成長モードにスイッチする」かんき出版刊と、経営の神様、松下幸之助先生述「リーダーになる人に知っておいてほしいこと」「社長になる人に知っておいてほしいこと」どちらもPHP刊。この3冊です。

経営者として、大いに学び危機を乗り越えましょう。

開倫塾のBCPをお知りになりたい方はご遠慮なく開倫塾塾長室室長 高尾 0284-73-7812 まで御連絡下さい。

— 2009年9月24日記 —